ワークシート５

消費者被害にあわないためにはどうしたらよいだろうか

＜１＞こんなとき、どうする？

Ａさんがパソコンを使ってＳＮＳを見ていると、面白そうなゲームの広告が出てきました。

無料でトライできると書いてあります。Ａさんは、とても興味をそそられ、やってみたくなりました。さて、この時Ａさんは、ゲームを始める前に、まずどのようなことを考え、行動したらよいですか？どうしたらよいのか、気を付けることなどを盛り込んだセリフを作ろう。



楽しい買い物だけど、気を付けないと落とし穴もあちこちに。正しい知識を持って、よく考えて買物をしよう！すでに前時に学習したように、買物は、**契約**です。一度成立した契約は、そう簡単に解約することはできません。ただし、悪質な方法で消費者に不利益が生じるような売買が行われた場合に、その契約を一定の条件の下で解約することが可能です。その制度のことを（　　　　　　　　　　　　）といいます。解約できる期間は（　　）日間です。その際、店舗で購入した商品は対象外。消耗品は未使用のものなど、条件があります。

★消費者の権利★　それぞれの権利について、具体的にどういうことが当てはまるのか考えて記入してみよう。

①生活の基本的ニーズが保証される権利　　　　　　　　 ②安全である権利

③知らされる権利　　　　　　　　　　　　　　　　　 ④選ぶ権利

⑤意見が消費者政策に反映される権利　　　　　　　　 　⑥被害救済を受ける権利

⑦消費者教育を受ける権利　　　　　　　　　　　　　　 ⑧健全な環境の中で働き、生活する権利

★消費者の責任★　消費者には主に5つの責任があります。それぞれの責任について、具体的にどういうことが当てはまるのか考えて記入してみよう。

①価格や品質などに疑問や関心を持つ責任　　　　 　②公正な取引のために主張し、行動する責任

③消費行動が社会に及ぼす影響を自覚する責任　　 　④消費行動が環境に及ぼす影響を自覚する責任

⑤消費者として団結し、連帯する責任

　　　年　　　組　　　番（氏名）

＜２＞Ａさんは、インターネットを用いて、バックパックを安くお得に買おうとしています。

お金は、特定のウェブサイトの通信販売で使用できるプリペイドカードを買ってあるので、それを使おうと考えています。購入にあたり、Ａさんはどんなことに注意する必要があるでしょうか？

吹き出しの中に記入してみよう。



＜３＞消費者被害にあわないためにはどうしたらよいと思いますか。自分の生活に結び付けて

考えてみよう。



消費者の権利と責任　プリペイドカード　デビットカード　クーリングオフ　ジャドママーク　オンラインマーク

今日のキーワード

©金融広報中央委員会2018